1スイッチ学習リモコン使用説明書　［12x8操作］ Rev.8.98

「学習機能付　リモートコマンダー　取扱説明書」（取説）もあわせてご覧ください。

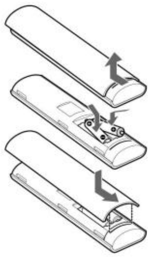
1 スイッチ学習リモコンはソニー製の学習リモコンを 1 スイッチで操作できるよう改造したものです。
もとのリモコンにはリモコン信号をお持ちの機器にあわせる方法が複数ありますが、1 スイッチ操作を行うには、必ず「お好みのボタンにリモコン信号を記憶させる― 学習」（取説 25 ページ～）により学習を行ってください。
取説12から19ページの「お持ちの機器のリモコンを使って設定する」、「メーカー番号を入力して設定する」、「機器の動作を確認しながら設定する」の項は 1 スイッチ操作では不要／無効です。

◆ 概要



- 1つのスイッチで複数の操作ができるリモコンです。
- 操作内容はスイッチを押す回数または押す長さで指定します。
- それぞれ12種のリモコン操作ができる8つの操作グループを切り換えて、最大96種類のリモコン操作ができます。
- お持ちの機器の付属リモコンを「学習」させることができます。テレビやオーディオ、エアコンや照明機器の赤外線リモコンを学習できます。

◆ 準備



- ふたを開け単3電池2本を入れてください。
  ［取説12ページ］
- 「学習」の項を参考にテレビなどお持ちの機器付属のリモコンを学習させてください。



- 操作用スイッチを「スイッチ」ジャックに差し込んでください。
  操作用スイッチは 3.5mm ミニプラグ付きのものが使用できます。

◆ 使い方

- スイッチを短く1回押すと、ブザーが短く鳴ります。
- 少したつと別の音色でブザーが鳴り、リモコンの番号ボタン「1」に学習したリモコン操作が行われます。
- スイッチを短く2回続けて押すと、番号ボタン「2」に学習したリモコン操作が行われます。
- 同様にスイッチを3回続けて押すと、番号ボタン「3」に学習したリモコン操作、4回では「4」に学習したリモコン操作というように、スイッチを押した回数の番号ボタンに学習したリモコン操作が行われます。
- スイッチを押す回数で番号ボタン「1」（1回）から「12」（12回）までの操作ができます。
- スイッチを押すごとにブザーの音程が変わります。（ドレミファ．．）
- スイッチを13回以上続けて押した場合は何も行われません。（キャンセル）

- 長押しありのとき
  - ✧ スイッチ操作1回目にスイッチを長く押すとグループ切換動作となり「TV」、「チューナー」、「DVD」、「BD」、「PC」、「カメラ」、[照明]、「AMP」の順に切り替わります。
  - ✧ スイッチ操作2回目以降を長押しした場合何も行われません。(キャンセル)
- 長押しなしのとき　―――「長押し設定」で変更が必要です
  - ✧ スイッチを10回続けて押すとグループ切換動作となり「TV」、「チューナー」、「DVD」、「BD」、「PC」、「カメラ」、[照明]、「AMP」の順に切り替わります。
  - ✧ スイッチを押す長さにより動作は変わりません。
  - ✧ 番号ボタン「10」のリモコン操作はできません。各グループ11操作になります。
- グループ切換を行うとグループごとに異なった回数ブザーが鳴ります。
- リモコン操作時に操作切換ボタンが点灯し、どのグループの操作か表示されます。
- リモコン操作後一定時間内にスイッチを押すと繰り返し操作となり、スイッチ1回で直前と同じリモコン操作が行われます。
- 繰り返し操作のときはスイッチを押した長さだけリモコンのボタンを押したことになります。音量などを連続して変えるとき、矢印ボタンで項目を選択するときなどに使用します。
- 繰り返し操作の受付時間が過ぎるとブザーが鳴ります。
- リモコンのボタンを直接押して操作することもできます。
- 操作一覧

スイッチ操作		リモコン	
		長押しなし	長押しあり
短	・	数字ボタン1	数字ボタン1
長	―		グループ切り換え
短2回	・・	数字ボタン2	
短3回	・・・	数字ボタン3	
短4回	・・・・	数字ボタン4	
短5回	・・・・・	数字ボタン5	
短6回	・・・・・・	数字ボタン6	
短7回	・・・・・・・	数字ボタン7	
短8回	・・・・・・・・	数字ボタン8	
短9回	・・・・・・・・・	数字ボタン9	
短10回	・・・・・・・・・・	グループ切り換え	数字ボタン10
短11回	・・・・・・・・・・・	数字ボタン11	
短12回	・・・・・・・・・・・・	数字ボタン12	
短＋長	・ーなど	(長短で違いなし)	なし(キャンセル)

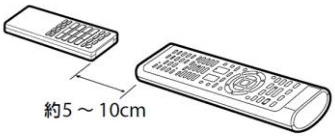
◆ 学習

　本機をワンスイッチで操作するときは、操作したい機器(テレビなど)に付属のリモコンからリモコン信号を読み込み、記憶(学習)して使用します。リモコン自体にはメーカー番号を設定機能がありますが、ワンスイッチ操作には使用しません。
学習方法については取説25ページから38ページも参照してください。

- 1スイッチで操作できるボタン
  - ８つのグループを操作できます。
  - グループごとに番号ボタン「１」から「１２」までの操作ができます。
  - 「TV」などの名称は仮のものでテレビ以外の機器のリモコンも学習できます。
  - ひとつのグループにDVDプレーヤとエアコンのように別のメーカーの別の機器を混ぜて学習することもできます。
  - 「１」から「１２」以外のボタンにも学習はできますが1スイッチでは操作できません。音量や再生のボタンがありますが使用せず「１」から「１２」のボタンに学習させて使います。
  - 数字が小さいボタンほどスイッチを押す回数が少ないため操作しやすく、大きい数字のボタンほど操作しにくくなります。数字の小さいボタンにチャンネルなどのよく使う操作を割り当てるようにしてください。

- 手順１　ボタンをひとつだけ学習する方法（取説26ページ）
  例：「TV」グループの「１」ボタンにテレビのチャンネル操作を学習する場合

1. 本機とお使いのテレビ付属のリモコンを向かい合わせに置きます。（5～10cm 少し離して置きます）



2. 「TV」ボタンを押します。



3. SETボタンと「１」ボタン両方を2秒以上押したままにします。
   ピピッと音が鳴り、SETランプとTVボタンが点灯したらボタンを離します。

   →SETランプが点滅します。



4. テレビ付属リモコンのチャンネル△ボタンを押します。
   ピーと音が鳴り、SETランプが消えるまでテレビリモコンのボタンを押したままにします。

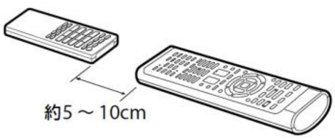
   →学習終了です。



   - ３の後３０秒以内に操作を行わないと学習状態が解除され通常使用状態に戻ります。

- 手順２　連続してたくさんのボタンに学習を行う方法（取説25ページ）
  例：「DVD」グループの「１」ボタンにDVDレコーダの再生ボタンを学習する場合

1. 本機とDVDレコーダ付属のリモコンを向かい合わせに置きます。（5～10cm 少し離して置きます）



2. SETボタンを2秒以上押したままにします。
   SETランプが点灯したらボタンを離します。
   →SETランプがゆっくり点滅します。



3. 「DVD」ボタンを押します。
   →DVDボタンが点灯します。



4. 「1」ボタンを押します。
   →SETランプの点滅が早くなります。[学習待ち状態]



5. DVDレコーダ付属のリモコンの「再生」ボタンを押します。
   →DVDボタンが消灯し、ブザーが鳴ります。その後DVDボタンが再び点灯します。



6. 続けて「2」ボタンの学習を行う場合は4に戻って「2」ボタンを押します。
   終了する場合はSETボタンを押します。



   - 学習の途中で30秒間何の操作も行わないと学習状態が解除され通常使用状態に戻ります。

- 確認

1. 学習後「1」ボタンを直接押してテレビのチャンネルが変わることを確認してください。
2. スイッチを1回押してテレビのチャンネルが変わることを確認してください。

◆ 学習のコツとヒント

- 学習中両方のリモコンを動かさないでください。(ボタンを押したときにブレないよう注意)
- 直射日光のあたる場所や照明器具の直下などでの学習操作は避けてください。
- 出荷時は何も学習が行われていませんが、ボタンによってはソニー製品のリモコン信号が出力されます。そのボタンに学習を行うことで出力されなくなります。

◆ 学習内容の消去

以前学習した内容は、新たにそのボタンへの学習を行うことで上書き消去されます。
消去だけを行いたい場合、1つのボタンの学習内容を消去する方法と、まとめて消去する方法があります。

- 1ボタン消去　　　［取説31ページ］

例：「TV」グループの「1」ボタンに学習した内容を消去するには

1. SETボタンを2秒以上押したままにします。
→SET ランプが点滅します。



2. 「TV」ボタンを押します。
→TVボタンが点灯します。



3. 消去したい「1」ボタンをピーと音が鳴るまで押したままにします。



4. 続けて消去する場合は3に戻り消去したいボタンを押します。
終了する場合はSETボタンを押します。



- まとめて消去　　　［取説32ページ］

例：「TV」グループに学習した内容をすべて消去するには

1. SETボタンを2秒以上押したままにします。
→SET ランプが点滅します。



2. 「■」（停止）ボタンを押したまま「TV」ボタンを押します。
→消去が行われるとブザーが鳴りSETランプが消灯します。





3. SETボタンを押すと終了します。



◆ スイッチ操作間隔設定

- リモコン操作はスイッチを離して一定時間経ったとき行われます。
- スイッチを2回続けて押す時は、1回目のスイッチを離した後リモコン操作が行われる前に次のスイッチを押す操作を行う必要があります。
- リモコン操作が行われるまでの時間は下の方法で調節できます。
- 時間を短くするとスイッチ操作からテレビなどが反応するまでの時間が短くなりますが、スイッチはすばやく操作する必要があります。
- 時間を長くするとスイッチをゆっくり操作できますが、スイッチ操作からテレビなどが反応するまでの時間が長くなります。



- 調整方法
  - リモコンの「決定」ボタンを押しながら「１」ボタンを押すとブザーが鳴り、時間が短くなります。
  - リモコンの「決定」ボタンを押しながら「４」ボタンを押すとブザーが鳴り、時間が長くなります。
  - 「決定」と「１」または「４」ボタンを押したままにすると連続して増加／減少します。
  - 設定値が変わるごとにブザーが異なった音程で鳴ります。最大値／最小値に達し、増加／減少できなくなると同じ音程で短い間隔で鳴ります。

◆ 繰り返し待ち時間設定

- リモコン操作後繰り返し待ち時間内に再びスイッチを押すと、直前に行ったリモコン操作を繰り返し行うことができます。
- 繰り返し待ち時間は下の方法で調節できます。
- 時間を短くするとすぐに別の操作を開始できますが、繰り返し操作のためのスイッチ操作はすばやく行う必要があります。
- 時間を長くするとテレビなどの反応を見てから繰り返し操作を行うことができますが、別の操作を行う場合は待つ必要があります。



- 調整方法
  - リモコンの「決定」ボタンを押しながら「２」ボタンを押すとブザーが鳴り、時間が短くなります。
  - リモコンの「決定」ボタンを押しながら「５」ボタンを押すとブザーが鳴り、時間が長くなります。
  - 「決定」と「２」または「５」ボタンを押したままにすると連続して増加／減少します。
  - 設定値が変わるごとにブザーが異なった音程で鳴ります。最大値／最小値に達し、増加／減少できなくなると同じ音程で短い間隔で鳴ります。

◆ 長押し設定

- 長押しなし：スイッチを１０回押してグループ切り換えを行います。スイッチを押したままにすることが難しい場合や一旦スイッチを押すと離すのが難しく長押しになってしまう場合こちらを選択します。「１０」ボタンの操作はできなくなります。
- 長押しあり：スイッチを長く押すとグループ切り換えが行われます。１回のスイッチ操作でグループを切り換えられるようになります。スイッチを１０回押してのグループ切り換えはできなくなります。

- 設定方法
  - リモコンの「決定」ボタンと「▶」（再生）ボタンを押しながら「10」ボタンを押すとブザーが1回から4回鳴り、操作方法が変わります。
  - ブザー1回：長押しなし
  - ブザー2回から4回：長押しあり
    スイッチを押したままにして長押しと判定される時間
    ブザー2回：　スイッチ操作間隔設定と同じ時間
    ブザー3回：　スイッチ操作間隔設定の2倍
    ブザー4回：　スイッチ操作間隔設定の3倍
  - 3つのボタンを押すごとに順に変わります。ブザー4回の次はブザー1回に戻ります。



◆　ばたつき除去（オフディレイ）設定

- 軽い操作のスイッチを使用したときなどに、スイッチのオンオフがいちどで切りかわらず、ばたつくことがあります。ばたつきが起こるとスイッチの操作回数としてカウントされ、意図した回数よりも多いスイッチ操作回数のリモコン操作が行われることがあります。
- ばたつき除去は、スイッチがオンからオフに切りかわるときに、オフが所定の時間継続した時点でオフと認識するようにしたものです。短時間のオフを無視することによりばたつきの影響を小さくできます。
- オフと認識するまでの時間（オフディレイ）を長くするほどばたつきの影響を小さくできますが、スイッチを素早く操作したときのオフも無視されるようになるため、スイッチ操作をゆっくり（間隔をあけて）行う必要があります。
- 設定方法
  - リモコンの「決定」ボタンを押しながら「3」ボタンを押すとブザーが鳴り、時間が長くなり、除去効果が強くなります。
  - リモコンの「決定」ボタンを押しながら「6」ボタンを押すとブザーが鳴り、時間が短くなり、除去効果が弱くなります。
  - 「決定」と「3」または「6」ボタンを押したままにすると連続して増加／減少します。
  - 設定値が変わるごとにブザーが異なった音程で鳴ります。最大値／最小値に達し、増加／減少できなくなると同じ音程で短い間隔で鳴ります。



◆ ブザー音設定

操作したときのブザー音を鳴らないように設定できます。スイッチ操作音とリモコン動作音をそれぞれ設定できます。

- スイッチ操作音(ドレミ)
  - リモコンの「決定」ボタンを押しながら「11」ボタンを押すとブザーが1回または2回鳴り、設定が変わります。
  - ブザー1回:操作音なし
  - ブザー2回:操作音あり[出荷時の設定]
  - 2つのボタンを押すごとに交互に変わります。ボタンを押したままにすると交互に変わります。



- リモコン動作音 [取説51ページ]
  - リモコンの「決定」ボタンを押しながら「音量＋」または「音量－」ボタンを押すとリモコン操作実行時の音とボタンを直接押したときの音(キータッチ音)の設定が変わります。
  - 「決定」＋「音量＋」:操作音あり[出荷時の設定]
  - 「決定」＋「音量－」:操作音なし



◆ グループ数設定

- 操作したいリモコンの数が少なく、グループ数を減らしたい場合やグループ切換をなくしたい場合は設定により変えられます。
- 操作数が少ない場合でも、ひとつのグループにまとめるより、複数のグループに分けて少ないスイッチ回数で操作するようにした方が使いやすいこともあります。
- 設定方法
  - リモコンの「決定」ボタンと「▶」(再生)ボタンを押しながら「12」ボタンを押すとブザーが1回から8回鳴り、グループ数が1から8まで変わります。
  - 3つのボタンを押すごとに順に変わります。ボタンを押したままにすると連続して変わります。



ブザー回数	操作できるグループ							
	TV	チューナー	DVD	BD	PC	カメラ	照明	AMP
1	○							
2	○	○						
3	○	○	○					
4	○	○	○	○				
5	○	○	○	○	○			
6	○	○	○	○	○	○		
7	○	○	○	○	○	○	○	
8	○	○	○	○	○	○	○	○

◆ グループ切換時の電源オン機能

- 「TV」「BD」などのグループ切換操作を行ったときにソニー製品の電源が入ってしまう場合は以下の操作を行って電源オン機能を解除してください。[取説39ページ]
- 出荷時に電源オン機能は解除されていますが、すべての設定内容の消去[取説53ページ]を行うと、「TV」～「AMP」ボタンの電源オン機能が再設定されます。
- 「テレビ」ボタンの電源オン機能を解除／設定する方法



1. リモコンの「SET」ボタンをSETランプが点灯するまで押したままにします。（2秒以上）
2. リモコンの「電源」ボタンを押しながら「TV」ボタンを押すとブザーが鳴り、「TV」ボタンの電源オン機能が解除されます。
3. 1，2の操作をもう一度行うと、「TV」ボタンの電源オン機能が再設定されます。
4. 「DVD」など他のボタンの電源オン機能を解除するには、1から繰り返し、2で「電源」ボタンを押しながら「DVD」ボタンを押します。

- 電源オン機能が設定されているかどうかは、ボタンを直接押してテレビなどが反応するかどうかで判断してください。

◆ ホールド機能

誤操作を防ぐためにボタンを押しても動作しないようにする機能ですが、スイッチによるリモコン操作も行えなくなるため設定しないでください。[取説52ページ]